令和3年度 施策評価シート

		1-111 1 102 10211411121
まちづくりの目標	2	誰もが住みたい快適生活のまち
施策目標	6	【生活排水】生活排水施設を適切に管理し、清らかな水環境を守ろう
施策の展開	② ③	水洗化の啓発と排水対策の推進 計画的な事業運営と市民サービスの向上 浄化槽の設置支援 丹波市浄化槽管理組合の活動支援

施策担当課	経営管理課
関係課	環境課 経営管理課 下水道課

1 施策の現状・推移

2 成果指標・コストの推移

		単位	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
	下水道処理区域内の水洗	%	目標	97.8	97.9	98.0	98.1	98.2	98.3	
	化率	/0	実績	97.8	97.9	98.0				
成	下水道事業の有収率	%	目標	85.0	85.1	85.3	85.5	85.7	85.9	
果	「下水道事業の有収率	/0	実績	88.3	87.4	88.3				
指	浄化槽推進区域内の浄化	%	目標	95.1	95.2	95.3	95.4	95.5	95.5	
標	槽整備率		実績	95.1	95.3	95.5				
	汚水処理衛生率	%	目標	98.3	98.5	98.7	98.7	98.7	98.7	
	乃小处理用工平	/0	実績	98.3	98.4	98.5				
	人件費	千円	実績	123,288	130,570	136,546	136,546	136,546	136,546	
コス	事業費		実績	5,821,785	6,089,436	6,600,365	6,522,356	5,985,173	6,058,709	
	計	千円	実績	5,945,073	6,220,006	6,736,911	6,658,902	6,121,719	6,195,255	
	うち一般財源	千円	実績	2,151,905	3,468,691	3,177,232	3,034,701	2,797,472	2,779,204	

※評価年度は実績、計画年度は予算

3 環境変化

	・令和4年度までに、スケールメリットを活かし効率的に管理・運営する「広域化・共同化計画」を策定するよう国が都道府県へ要請したことを受けて、兵庫県では、生活排水効率化推進会議が設置された。(下水道) ・循環型社会形成推進交付金が大幅に削減される。(浄化槽)
市	・公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全のため、長期的に安定した事業運営の継続が望まれている。 ・下水道使用料の値下げや、浄化槽の設置・更新にかかる費用補助の継続実施が望まれている。

4 評価

目標の達成状況は順調 か。達成していない原因 は何か。	・下水道処理区域内の水洗化率及び浄化槽推進区域内の浄化槽整備率は、概ね目標を達成している。・下水道事業の有収率は、雨天時浸入水(不明水)の影響を受けるため、令和3年度は降雨が少なく向上している。
環境変化を踏まえた施策	 ・下水道施設の老朽化に対する改築需要の増加、地震や局地的集中豪雨などの自然災害への対応、人口減少や節水型社会の進展による使用料収入の減少など、今後、厳しさを増す環境に対応するため、ストックマネジメントによる処理施設の改築・更新や処理施設の統廃合事業、不明水対策などの課題に取り組み、経営基盤の強化を図る。 ・令和3年度から浄化槽の適正な管理を実施するために、【保守点検・清掃・法定検査】を実施しかつ検査結果が不適正判定を受けていない浄化槽に対して、1基あたり20,000円の補助金を支出するように変更した。
事業の構成や役割分担 で見直しの余地がない か。	・丹波市生活排水処理計画に基づき、施策を展開している。・今後の事業運営や中長期的な整備計画などを考慮すれば、下水道事業における全体計画区域の拡大については困難と考えられる。

5 今後の改革方向

施策の今後の方向性、構成する事務事業の見直し	・ストックマネジメントに基づく処理施設の改築・更新や統廃合事業の実施など、下水道中期ビジョンに掲げた「事業継続性の確保」、「安全で安心なまちづくり」、「協働によるまちづくり」の3つの基本目標を達成するため、環境の変化や市民ニーズを適確に捉えながら、効率的かつ効果的に事業を運営する。
案	・浄化槽の清掃実施率が令和2年度までは40%程度であったが、一社)丹波市浄化槽管理組合と連携し、令和6年度には清掃実施率100%を目指す。

●構成する事業一覧 (令和 3 年度実施事業)

事務事業名	予算小事業名	人件費 【千円】	事業費【千円】		千円 うちー般財源	必要性	効果性	コスト	公平性
下水道経営事業		34,976	4,737,648	4,772,624	2,204,025	Α	Α	Α	В
下水道経営事業	Ě								
下水道施設管理事業		54,021	611,328	665,349	635,635	A	В	В	В
下水道施設管理	里事業								
下水道建設事業		38,938	1,110,553	1,149,491	273,977	A	В	В	В
下水道建設事業	E	0.011	140,000	140 447	60 505				
净化槽管理事業	¥-	8,611	140,836	149,447	63,595	A	A	В	A
净化槽管理事業	₹								
-									
-									
<u>-</u>									
·									
-									
-									
-									
-									
-									
-									
-									
-									
合計		136,546	6,600,365	6,736,911	3,177,232				

												(1/2)	
丹	波	市総	合計	画	令和	3 年	度事務等	事業評価	/ 令	和 4	年度実施	拖計画	
事	務	事業名	下水道經	Y 学									
重	[学;	旦当課		節 経営					事業期間	平成	16~ 無	期 年度	
7	·*)		所属長	木村 成	志		担当 矢持	寺 竜児	担	当			
44		総合計	Limi	まちづく	り目標		みたい快適生						
位		市心 □ □			目標	6【生活排水]生活排水施	没を適切に管理	理し、清らかな	水環境を守ろ	う		
置	ĺ	割生総合	戦略		<u>目標</u> 策								
ブ	Ħ	まちづくりと	ブジョン	取組		(4)安全•安/	心の機能確保						
け			別計画等			去、下水道中期							
		対象(誰	た (司を)	てル始数	借区域に	在住の市民							
		X138 (9E	: (C. 11972)				に安定した下水	は事業の運営	が行われている。				
計画		ベスト	的 な状態 na効果)		市民・行政が一体となって、長期的に安定した下水道事業の運営が行われている。								
(P L A N	事務事業		【要 的手段・ 計画)	下水道の・民間の億・実施方法)果たす役 [権管理 <i>]</i> 法:直接3	割や課題、経営ウハウを活かした	施計画や経営戦略の策定 割や課題、経営指標などの積極的な情報発信 ウハウを活かした下水道使用料の賦課・徴収 窓施、業務委託 情報株式会社(上下水道お客様センター関連業務)						
)			年度の 概略			ン及び経営戦略 内部留保資金の		・消費税の適格請求書等保存方式(インに向けた取組み ・一般会計繰入金(基準外)のルール(
	コスト (単位:千円) (評価年度は実績、計画年度は予算)			章)						令和6年度	備考		
		総事業負 直接	₹ A + B 等事業費 <i>P</i>	\	••••••	4,915,210 4,883,242	4,885,734 4,848,210	4,772,624 4,737,648		4,640,399 4,605,423	4,498,935 4,463,959		
		総丿	(件費計	- 費計(E + H) B 従事者数(人・年) C		31,968	37,524	34,976	34,976	34,976	34,976		
	歳		職員征事者数(人・年 【平均人件費】D		年) C	4.32 7,400	5.03 7,460	4.59 7,620			.4		
	出			= C × D 職員従事者数(人·年) F		31,968	37,524	34,976					
		会計	t年度任用職員 下均人件員			0.00 2,000	0.00 2,360	0.00 2,360	0.00 2,360	0.00 2,360	0.00 2,360		
			<u> </u>	₹1G F×G	••••••	2,000	2,360 0	2,360 0	2,360	2,360	2,360		
		特定財源	京			3,360,500	 	2,568,599		 			
	歳	国・	県支出金 (金(地方	-信)	••••••	901,600	0 865,300	972,000	1 150 000	0 1,025,000			
	入	受益	者負担金			0	41,908	34,314	24,338	31,512	31,512		
			他特財			2,458,900		, ,		1,741,782			
実		一般財源		単	目標	1,554,710	, ,	, ,					
施		指标	票名	位	実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
(成	経常収支	比率	%	目標	105.0	105.0	105.0	105.0	105.0	105.0		
D	果		*		実績	103.5	104.8	103.3					
0	成田	経費回収	率	%	目標	105.0		105.0	105.0	105.0	105.0		
	果				実績	105.6			400 -	400 5	400.5		
	成果	流動比率		%	目標	120.0		120.0	120.0	120.0	120.0		
				_	実績	122.9	121.0	113.1	00.1	00.2	00.3		
	成果	水洗化率		%	目標 実績	97.8 97.8	97.9 97.9	98.0 98.0	98.1	98.2	98.3		
	木			+	見込	97.8	97.9	90.0					
	ス			円	ティスト 実績	<u> </u>	<u> </u>	 	<u> </u> 	<u> </u>			
	<u>۱</u>			+	見込								
	ス			円	実績	<u> </u>	<u> </u>	 	<u> </u>	<u> </u>			
	7	<u> </u>		•終		<u> </u> 玄は、使田料Ⅳ	 入が構ばいで堆	 移する中. 下水	 道施設の老朽/	 化による維持管	 理費の増加など	[により. 前年度	
	指標 析	票の推移等	穿の背景・ク	が減 分 ・経動	5ポイント。 貴回収率の 少したことの	咸の103.3%と ま、汚水処理費 こより、前年度と	なった。	が負担する汚水 曽の140.7%とな	《処理費が増加) いた。	したことなどから「	下水道事業が賄		

事務事業名 下水道経営事業 事業担当課 上下水道部 経営管理課 事業期間 平成 16 ~ 無期 年度

		事務事業全体の	実施([OO)に対する、事務事業の展開の評化	西・課題について		
		評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
評価 (CHECK)	. 田 (() 十	(必要性) 市民にとって必要な 事業か。	Α	「次世代へつなぐ持続可能な下水道」のため、 経営基盤の強化及び財務マネジメントの向上 が必要不可欠である。	(コスト) 改善・改革等により 更に低コストで実施 できないか。(サービ ス・成果は維持)	А	処理施設の維持管理経費(ランニングコスト)や建設投資(イニシャルコスト)を削減するため、計画的に処理施設の統廃合事業を実施している。
	C	(効果性) 成果につながってい るか。進捗は予定ど おりか。※成果指標 に対する評価	Α	平成28年度から継続して黒字で決算したことにより、貸借対照表(BS)において、利益剰余金の増加につながっている。	(公平性・受益者 負担) 公平性に問題はないか。受益者負担 検討の余地はないか。	В	市内には浄化槽設置区域もあるため、公平性の観点から計画的に料金体系の見直しについて検証し、一般会計からの繰入金を抑制する必要がある。

総合的な評価と課題(成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など)

・下水道中期ビジョンに基づき処理施設の統廃合事業を実施し、これまでに4つの処理施設を廃止することができた。今後も、周辺住民の理 解と協力を得ながら、計画的に事業を実施していく必要がある。

・下水道インフラは、建設投資の時代から更新・維持管理の時代へ移行し、ますます経営基盤の強化が求められる。そのため、専門知識や技 術の継承などによる人材の育成、処理施設の統廃合や設備のダウンサイジングによる投資の抑制、料金体系の適正化に取り組む必要がある。

Α C

0

革

今後の方向性・改善策等

- ・ストックマネジメントの強化を図り、処理施設の統廃合や設備のダウンサイジングなどにより ライフサイクルコスト (LCC) の削減に取り組む。
- ・人口減少や節水機器(水洗トイレ・洗濯機・食洗器など)の普及による有収水量の減 少により、使用料収入の減少が見込まれるため、定期的(おおむね5年ごと)に料金体 系の見直しについて検証を行う。

		成果・コストの方向性											
)	成		皆減	縮小	現状維持	拡大							
芨	及果	拡充											
:	の	現状維持	/	V									
	方	縮小											
	向性	休廃止											
	土		コスト	投入の方	 向性								

●構成する予算小事業一覧

●構成する予算小事業一覧								
		コスト(評価年度は実績、計画年度は予算)						
No.	予算小事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
1	下水道経営事業	4,848,210	4,737,648	4,759,418	4,605,423	4,463,959		
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
	合計	4,848,210	4,737,648	4,759,418	4,605,423	4,463,959		

	XII	币総	合計	画	令和	3 年	度事務等	事業評価	/ 令	和 4	年度実施	拖計画	
事	務	事業名	下水道旅										
重	業	担当課	上下水道		, ,C_p,1,				事業期間	平成	16 ~ 無	期 年	
_	/()		所属長	西山份	建吾		担当青木	一典	担	当			
_		総合計	l-iani			【2】誰もが住							
立		心口 □			5目標	6【生活排水】	生活排水施	没を適切に管理	埋し、清らかな	水環境を守ろ	う		
量	ĺ	創生総合	戦略		目標								
))					競 1項目	(4)空会。空	2. 小继纪[[]						
t		まちづくりと	<u>- ンョノ</u> 別計画等			` '	心の機能確保		波击コミュニティ	・プラント及び農	業集落排水処理	田協弘冬瓜	
	אנאנוי	四、仁文的	別可圖寺	下小坦//	公、小貝/7/	闽阴正/広、伊 化	川田(広、)	广小追来协议力	//又リコーユーノ1	・プラフト次の辰	未未治肝小处	生心改木形	
		対象(誰	を、何を)	下水道整	&備区域内	の市民							
					Ŀ理コスト削減のための効率的な施設の管理及び運営を図りながら、下水道施設を良好な状態に保ち、住民の安全・安心及び ニ環境を保持する。								
		le	的	住環境を	保持する。								
			な状態										
†			て , 1る効果)										
回													
	事			· 処理 場	35筒所の	重転管理及び保	!守占検等の滴	切な維持管理は	よる施設の延命	<u>`</u>			
)	務					基準を超えない				–	2		
	事	概要・発生汚泥の削減				電気使用量等	を抑制し、経常	費用の削減のた	めの効率的なが	一設管理及び運	- 営		
١	業		的手段・	・老朽化	に伴い増加	する雨天時浸え	人水の解消に向	けた不明水対策	気実施				
,	*	全体記	iT囲 <i>)</i>			実施、業務委託							
۷ -						宮財環境サービス		エンバイロメント					
						軍転管理及び保				・処理場31箇所の運転管理及び保守点検等			
		 令和 3	年度の			00か所(MHPa		令和4年度	±(1)	・中継ポンプ場約400か所 (MHP含む) の運転 び保守点検等・施設の改築更新・排水設備			
			事₩₩₩ 官理及			等 ・施設の改領		事業概略					
		7.	12/0-11			、明水テレビカメき 用者への周知、						出削講坐	
				小日 · 四 ·	打冊/王、区	四日, 心川川、	IA FIX		л н (0)/	리AII、/A干IX			
	コス	ト(単位	[:千円]			今和元年度	今和 2年度	今和3年度	今和4年度	今和5年度	令和6年度	備を	
	(評		実績、計画		算)							/H3 *-	
		総事業質	€ A + B 等業費 A	,		518,116 467,422	586,216 534,125	665,349 611,328	838,195 784,174	838,195 784,174			
		単介	7 表 果 果 <i>F</i>	4		407,422				/04,1/4	/04,1/4		
	i	総)			В	50,694	52,091	54,021	54,021				
	摀	総り職	、件費計 員従事者	(E+H) 数(人·		50,694 6.31	52,091 6.35	54,021 6.47	54,021 6.47	54,021 6.47	54,021 6.47		
	歳出		、件費計 員従事者 下均人件	(E+H) 数(人· 費】D		6.31 7,400	6.35 7,460	6.47 7,620	6.47 7,620	54,021 6.47 7,620	54,021 6.47 7,620		
	歳出	À	、件費計 員従事者 P均人件 件費 E =	(E+H) 数(人· 費】D C×D	·年)C	6.31 7,400 46,694	6.35 7,460 47,371	6.47 7,620 49,301	6.47 7,620 49,301	54,021 6.47 7,620 49,301	54,021 6.47 7,620 49,301		
		人 会 i	、件費計 員従事者 平均人件費 件費 E =	(E+H) 数(人· 費】D C×D _{員従事者数}	·年)C	6.31 7,400	6.35 7,460 47,371 2.00	6.47 7,620 49,301 2.00	6.47 7,620 49,301 2.00	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00		
		入 会 [2]	、件費計 員従事者 P均人件 件費 E =	(E+H) 後 後 D C×D ^{最後事者数} 登】 G	·年)C	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000	6.35 7,460 47,371 2.00	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360	6.47 7,620 49,301 2.00	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720		
		大 会計 人 人 特定財派	、件費計 員従事者 平均人件費 件費 E = 中度任用職 平均人件員 件費 H =	(E+H) 数(人 覧)D C×D 員従事者数 覧】G F×G	·年)C	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353		
	出	人 会 人 人 人 特定財派 国・	、件費計 員従事者 平均人件 件費 E = 中均人件 件費 H = 原 県支出金	(E+H) 数(人 写)D C×D ^{員従事者数} 写)G	·年)C	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353		
	出	人 会 人 人 人 特定財派 国・	、件費計 員従事者 平均人件 件費 E = 中均人件 件費 H = 原 県支出金	(E+H) 数(人 写)D C×D ^{員従事者数} 写)G	·年)C	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353		
	出	- 人 会 () () () () () () () () () (、件費計 員従事者 平均人件費 件費 E = 中度任用職 平均人件員 件費 H =	(E+H) 数(人 写)D C×D ^{員従事者数} 写)G	·年)C	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0		
And	出	- 人 会 () () () () () () () () () (、件實計 員從事者 戶均人件 件實 E = 「中度任用職 戶均人件 件 等 以 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(E+H) 数(人 費】D C×D _{員従事者数} 費】G F×G	(人·年) F	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 0 5,800	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 0 0 29,714	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353		
10000000000000000000000000000000000000	出	大 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	、件實計 員從事者 戶均人件 件實 E = 「中度任用職 戶均人件 件 等 以 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(E+H) 数 (人 費) D C×D 員從事者数 費) G F×G	(人·年) F	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 0 9,098	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 0 5,800	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 0 0 29,714	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353	備考	
	出 歳入	大会議 (当本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) ((件費計 員等) 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	(E+H) 数 (人 質) D C×D 員從事者数 F×G 方債)	(人·年) C (人·年) F (人·年) F (人·年) F	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842		
包	出 歳入 成	大会議 (でする) ((*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*)	《件費計 員從事務 一員 一員 一員 一百 一百 一百 一百 一百 一百 一百 一百 一百 一百 一百 一百 一百	(E+H) 数 (人 費) D C×D 員從事者数 費) G F×G	(人·年) F 目標 実績 目標	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和2年度	6.47 7,620 49,301 2.300 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和3年度	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842		
色 、)	出 歳入 成果	大会議 (当本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) ((件費計 員等) 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	(E+H) 数 (人 質) D C×D 員從事者数 F×G 方債)	(人·年) F (人·年) F 目標 実績 目標 実績	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5	6.47 7,620 49,301 2.360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0	6.47 7,620 49,301 2.360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842 令和4年度	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和5年度	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度		
包	出 歳入 成果 成	大会議 (でする) ((*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*)	(件費計 員等) 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	(E+H) 数 (人 質) D C×D 員從事者数 F×G 方債)	(人·年) F (人·年) F (東續 (其標 (其標 (其標 (共元) 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和3年度 109.0 123.1 85.2	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和5年度	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842		
色 、)	出	大会議 特定財派 一般財派 一般財派 指す 一般財源 「大小処理 有収率	(件費計 員的 員的 其所 其所 其所 其所 其所 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一	(E+H) (数 (人 質) D C×D 頁位事者数 質) G F×G	(人·年) F (人·年) F 目標 実績 目標 実績	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0 123.1 85.2	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出	大会議 (「人会議」 特定財活・プラスの (大会議会) (大会議会会) (大会議会会) (大会議会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	(件費計 員等) 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	(E+H) (数 (人 質) D C×D 頁位事者数 質) G F×G	(人·年) F 目標 実績 目標 実標 実標 実標	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 5,800 580,416 令和2年度 109.5 112.6 85.1 87.4	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和3年度 109.0 123.1 85.2 88.3	6.47 7,620 49,301 2.360 4,720 35,353 0 0 0 35,353 802,842 令和4年度	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出 歳入 成果 成果 活動	大会議 特定財派 一般財派 一般財派 指す 一般財源 「大小処理 有収率	(件費計 員的 員的 其所 其所 其所 其所 其所 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一 其一	(E+H) (数 (人 質) D C×D 員從事者数 方債) 方債) 特管 円	(人·年) F 目実目実目実目実目実目実積標積標積標積標積	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 29,714 635,635 令和3年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出	大会議 (「人会議」 特定財活・プラスの (大会議会) (大会議会会) (大会議会会) (大会議会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (数 (人 (数 (人 (数 (人 (数 (人 () ((人·年) F 目標	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出 歲入 成果 成果 活動 活動	特定は一人会に「人会に「人人会に「人人会に「人人会に「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」、「人人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人」、「	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (数 (人 質) D C×D 員從事者数 方債) 方債) 特管 円	(人·年) F 目標	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出 歳入 成果成果活動活動 🗆	特定は一人会に「人会に「人人会に「人人会に「人人会に「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」、「人人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人」、「	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (数 (人 (数 (人 (数 (人 (数 (人 () ((人·年) F 目標	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出 歲入 成果 成果 活動 活動	特定は一人会に「人会に「人人会に「人人会に「人人会に「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」、「人人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人」、「	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (数 (人 (数 (人 (数 (人 (数 (人 () ((人·年) F	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出 歳入 成果 成果 活動 活動 コストコ	特定は一人会に「人会に「人人会に「人人会に「人人会に「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」、「人人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人」、「	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (数 (人 (数 (人 (数 (人 (数 (人 () ((人·年) F 目標績 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出 歳入 成果成果活動活動コストコス	特定は一人会に「人会に「人人会に「人人会に「人人会に「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」、「人人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人」」、「人人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人」、「	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (数 (人 (数 (人 (数 (人 (数 (人 () ((人·年) F 目実目実目実目実得積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和 2 年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和 3 年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和 5 年度 108.0	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 、)	出 歳入 成果 成果 活動 活動 コストコ	特定は一人会に「人会に「人人会に「人人会に「人人会に「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」」を表する。「人人」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」という。」は、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」、「人人」」という。「人人」」という。「人人」、「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という。「人人人」」という、「人人人」」という、「人人人」」という、「人人」」、「人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人」」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」、「人人」」、「人人」、「人」、「	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (E+H) (E+H) (A) (A) (B) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	(人·年) F 目実目実目実目実目実得標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0 17.0 13.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 0 5,800 580,416 令和2年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0 11.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和3年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0 7.0 15.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和5年度 108.0 85.7	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
色 (00)	出 歳入 成果 成果 活動 活動 コストコスト	大会に「人気が」という。 人会に「人気が」という。 人会に「人材」には、一般を対している。 一般を対している。	(件費) 「関す) 「神経」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	(E+H) (数 (人 数 (人 質) D C × D 質(事) S F × G 与債(円 % 件 件 件	(人·年) F 目実目実目実目実目実目実得標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積標積	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 5,800 580,416 令和2年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0 11.0	6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和3年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0 7.0 15.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5 85.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和5年度 108.0 85.7	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		
也 ())	出 歳入 成果 成果 活動 活動 コストコスト	大会に「人気が」という。 人会に「人気が」という。 人会に「人材」には、一般を対している。 一般を対している。	(件費計) 関野 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	(E+H) (E+H) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E	(人・年) F 目実目実目実目実目実目実目実目実目実ほに 実け	6.31 7,400 46,694 2.00 2,000 4,000 9,098 0 0 9,098 509,018 令和元年度 110.0 108.3 85.0 88.3 0.0 17.0 13.0	6.35 7,460 47,371 2.00 2,360 4,720 5,800 0 5,800 580,416 令和2年度 109.5 112.6 85.1 87.4 0.0 12.0 15.0 11.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 29,714 0 0 29,714 635,635 令和3年度 109.0 123.1 85.2 88.3 0.0 7.0 15.0 19.0	6.47 7,620 49,301 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和4年度 108.5 85.5	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和5年度 108.0 85.7	54,021 6.47 7,620 49,301 2.00 2,360 4,720 35,353 0 0 35,353 802,842 令和6年度 107.0		

事務事業名 下水道施設管理事業 事業担当課 上下水道部 下水道課 事業期間 平成 16 ~ 無期 年度

	事務事業全体の	実施([OO)に対する、事務事業の展開の評化	西・課題について		
	評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
評価 (CHE	(必要性) 市民にとって必要な 事業か。	А	公衆衛生上、安定した環境保全や市民の暮らしには、必要不可欠である。	(コスト) 改善・改革等により 更に低コストで実施 できないか。(サービ ス・成果は維持)		・不明水対策による浸入水を抑制することで、 処理施設の運転効率や警報頻度も下がり、 維持管理コストの削減につながる。 ・機器故障の際、部品交換で可能なものは職 員や維持管理業者で対応し、コスト削減につ なげている。
C K)	(効果性) 成果につながってい るか。進捗は予定ど おりか。※成果指標 に対する評価	В			В	使用者通報による排水管のつまり対応において、責任分岐点の公共桝があり、原因者負担が出来ないか検討の余地がある。

総合的な評価と課題(成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など)

- ・本年度は、7月に連続降雨があり、統廃合した施設すべてが、緊急時の貯留機能を使用することとなった。本格的な不明水対策に取り掛 かったばかりであるが、箇所特定に繋がり修繕することで、効果が見込まれる結果となった。
- ・次年度も、計画的に調査と修繕を行うとともに、効果的な調査方法や修繕方法を絶えず検討していく必要がある。
- ・処理施設の機器故障が数多く起こっており、事後保全から予防保全の修繕を行う必要があるが、マンパワーが不足している。

今後の方向性・改善策等

革

Α C

0

・年度開始早々に、テレビカメラ調査を実施して、浸入水箇所の特定を行い、その結果を 分析して、早期に修繕等の止水対策を実施していく。

・処理施設の機器故障対応については、出来るところから、予防保全的な修繕等を行って いく。

成果・コストの方向性 皆減 現状維持 縮小 拡大 成 拡充 現状維持 の 方 縮小 向 休廃止 性 コスト投入の方向性

●構成	●構成する予算小事業一覧 (単位) コスト (評価年度は実績、計画年度は予算) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位										
		<u> </u>	スト(評価年)	度は実績、計画	画年度は予算	()					
No.	予算小事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考				
1	下水道施設管理事業	534,125	611,328	784,174	784,174	784,174					
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
	合計	534,125	611,328	784,174	784,174	784,174					

事彩	罗i	市総	合計	画	令和	3 年	度事務等	事業評価	一 令	和 4	年度実施	色計画	
-3-17	事	業名	下水道建	建設事業									
事業	紺	当課	上下水道				I I		事業期間	平成	16 ~ 無	朝 年度	
J /1			所属長	西山 俊			担当和夕	、明一	担	当			
Z		総合計	画				シャンスポートを		m. \±>1.1.				
					目標 <u></u> 目標	6【生活排水	】生活排水施	設を適切に管理	坐し、清らかな に	水環境を守ろ	5		
j)	創	生総合	戦略		<u> </u>								
		ちづくりと			項目	(4)安全·安	心の機能確保						
根	拠法	去令・個	別計画等	下水道法	5、都市計	画法							
	文	対象(誰	を、何を)	下水道整備区域内の市民									
				下水道处	アル道処理施設を計画的に改築し、施設の継続的な利用を図る。								
		目	的										
H			な状態										
֡֟֝֝֟֝֟֝֟֝֟֝֟֝֟֝֟֝֟֝֟֟֝֟֝֟֜֟֓֓֓֓֓֜֟֜֟֓֓֓֓֓֜֟֜֜֟֓֓֓֜֟֜֜֓֓֡֡֡֡֡֡֡֡֡		(期待され	1る効果)										
" 【 事	<u></u>			. 7 kw/7:	フウンジ、ハン・ト	壬辻に甘べ/ 巨	寿命化計画によ	マ 佐乳の計画	めかかなませ	[
. 3							安の16計画によ 関施設の計画的が			± ፇ [∙] ₀Ј∘			
. 事		·実施 (目体的手段·			法:直接	実施							
業	事 [
١													
	乗 全体計画) 					事〉野村⇒黒井【完					〉美和東·美和西=		
									草部・南中⇒小川、 バ化工事【債務】	川東⇒竹田【完】 ●集中監視システム	 令和 4 年度	- ~	
			概略			MCL 事 [順務] ● 単中監視システム 前水ボンブ場建設工事〈工事〉【債務】 争化センター改築(完] ● 公共傾設 事業概略 事業概略 工事〈【債務】 ● 柏原浄化センタ							
		3 >1< 12/0- 1			旧工事【完】	7710C27 W.K.	761 • A7(1/16X		化センターで		ムセンター改築 ●/ 捕装復旧工事 ほかん		
								<u> </u>	7 -610		现代区间工学 167.	,	
	J人ト(単141:十円) (評価年度は実績、計画年度は予算)					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
	総事業費 A+E				397,957			821,912	438,724	653,724			
		旦技 総人	選事業費 / 、件費計	\ (Е+Н)	В	365,693 32,264			782,974 38,938	399,786 38,938	614,786 38,938		
蒜	麦	職	員従事者	数(人・	年)C	4.36	4.30	5.11	5.11	5.11	5.11		
- 133	歳 職員従事者数 『本哲人件書		雪11)		7,400 32,264	7,460 32,078	7,620 38,938	7,620 38,938 0.00	7,620 38,938	7,620 38,938			
出	1	人	件費 F =	$C \times D$						0.00	0.00		
	1	云司	件費 E =	C×D _{員従事者数}	(人·年) F	32,264 0.00		0.00	0.00				
	1	(z	件費E= ^{年度任用職!} 「均人件	C×D _{員従事者数} 貴】G	(人·年) F	2,000	2,360	0.00	0.00	2,360 0	2,360 0		
		【写 人 寺定財源	件費 E = _{年度任用職} 	C×D 員従事者数 貴】G F×G	(人·年)F	2,000 0 367,559	2,360 0 241,390	2,360 0 875,514	2,360 0 709,440	2,360 0 381,000	577,000		
<u> </u>	朱	、 【四 人 寺定財源 国・	件費 E = 年度任用職員 下均人件員 件費 H = 表 表 具支出金	C×D 具従事者数 貴】G F×G	(人·年) F	2,000 0 367,559 196,777	2,360 0 241,390 99,618	2,360 0 875,514 433,813	2,360 0 709,440 290,000	2,360 0 381,000 176,000	0 577,000 274,000		
	特	会 【国 一大 一大 一大 一大 一大 一大 一大 一大 一大 一大 一大 一大 一大	件費 E = 年度任用職 円均 人件 件費 H = 京 県支 出金 、金 (地方 5 4 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	C×D II II II II II II II II II I	(人·年) F	2,000 0 367,559 196,777 169,000 1,016	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312	2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361	2,360 0 709,440 290,000 418,900	2,360 0 381,000	0 577,000 274,000		
	特	会 人 大 東定財派 国・ 一 一 一 一 一 一 一 一 大 三 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	件費 E =	C×D II II II II II II II II II I	(人·年) F	2,000 0 367,559 196,777 169,000 1,016	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560	2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540	2,360 0 709,440 290,000 418,900 0	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0	0 577,000 274,000 303,000 0		
出	特	大学 人 ・大学 大学 大	件費 E =	C×D II II II II II II II II II I	(人·年) F	2,000 0 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804	2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977	2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 0 57,724	0 577,000 274,000 303,000 0 0 76,724	# ±	
出	**************************************	大学 人 ・大学 大学 大	件費 E =	C×D 員從事者数 賃】G F×G 与債)	目標実績	2,000 0 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和2年度	2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和 3 年度	2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 0 57,724	0 577,000 274,000 303,000 0 0 76,724 令和6年度	備考	
出	表 \	寺に関係を表する。	件費 E =	C×D 員從事者数 F×G 方債)	目標実績目標	2,000 0 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和2年度	2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度	2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 0 57,724	0 577,000 274,000 303,000 0 0 76,724	備 考	
出	表	寺に関係を表する。	件費 E = 年度任用職	C×D 員從事者数 F×G 方債)	目標実績目標実績	2,000 0 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和 3 年度 1.0	0.300 2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472 令和4年度	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和5年度	0 577,000 274,000 303,000 0 0 76,724 令和6年度	備考	
出	宝	寺に関係を表する。	件費 E = 年度任用職 年度任用職	C×D 員從事者数 F×G 方債)	目標実績目標	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 1.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 2.0	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 1.0	2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 0 57,724	0 577,000 274,000 303,000 0 0 76,724 令和6年度	備考	
出	鬼	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	件費 E = 年度任用職	C×D QCF QCF <	目標 実績 目標 実績 目標 実績	2,000 0 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 2.0 51.2	2,360 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和 3 年度 1.0 51.4 51.8	0.300 2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472 令和4年度	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0	備 考	
出	鬼	ます。 一般 一般 指型であります。 一般 指型であります。 一般 ものである。 一般 は関連者である。 一般 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	件費 E = 年度任用職 年度任用職	C × D	目標 実績 目標 実績 目標 実績	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 1.0 51.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 1.0 51.4 51.8	7.360 2,360 709,440 290,000 418,900 540 112,472 令和4年度 2.0	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和5年度	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0	備考	
出	鬼	ます。 一般 一般 指型であります。 一般 指型であります。 一般 ものである。 一般 は関連者である。 一般 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	件費 E = 年度任用職	C×D QCF QCF <	目標 実績 目標 実績 見込	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 1.0 51.4 51.8	7.360 2,360 709,440 290,000 418,900 540 112,472 令和4年度 2.0	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0	備考	
出	鬼	ます。 一般 一般 指型であります。 一般 指型であります。 一般 ものである。 一般 は関連者である。 一般 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	件費 E = 年度任用職	C×D QCF QCF <	目標 実績 目標 実績 見標 実績	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 1.0 51.4 51.8	7.360 2,360 709,440 290,000 418,900 540 112,472 令和4年度 2.0	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0	備考	
	等 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	ます。 一般 一般 指型であります。 一般 指型であります。 一般 ものである。 一般 は関連者である。 一般 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	件費 E = 年度任用職	C×D QCF QCF <	目標 実標 実標 見類 長額 見標 長額 見標 長額 長額 長額 長額 日標 日標 日標 日本	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 1.0 51.4 51.8	7.360 2,360 709,440 290,000 418,900 540 112,472 令和4年度 2.0	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0	備考	
出	表 5	ます。 一般 一般 指型であります。 一般 指型であります。 一般 ものである。 一般 は関連者である。 一般 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	件費 E = 年度任用職	C×D QCF QCF <	目標	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 1.0 51.4 51.8	7.360 2,360 709,440 290,000 418,900 540 112,472 令和4年度 2.0	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0	備考	
出	鬼	ます。 一般 一般 指型であります。 一般 指型であります。 一般 ものである。 一般 は関連者である。 一般 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	件費 E = 年度任用職	C×D QCF QCF <	目標 実目 課 標 長 標 長 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 1.0 51.4 51.8	7.360 2,360 709,440 290,000 418,900 540 112,472 令和4年度 2.0	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0	備考	
出	表	ます。 一般 一般 指型であります。 一般 指型であります。 一般 ものである。 一般 は関連者である。 一般 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は関連者である。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	件費 E = 年度任用職	C×D 員賃貸事者数 F×G り 位 株 % 資却 %	目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 標 績 標 績 標 績 標 績 標 績 標 績	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0 20.3	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7 24.0 23.3	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 51.4 51.8 28.0 25.9	0.000 2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472 令和4年度 2.0 51.6	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0 51.8	0 577,000 274,000 303,000 0 0 76,724 令和6年度 3.0 40.0		
出	表		件費 E = 年度任用職	C×D Q () <t< td=""><td>目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 標 績 標 績 標 績 標 績 標 績 標 績</td><td>2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0 20.3</td><td>2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7 24.0 23.3</td><td>0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 51.4 51.8 28.0 25.9</td><td>0.000 2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472 令和4年度 2.0 51.6</td><td>2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0 51.8</td><td>0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0</td><td></td></t<>	目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 標 績 標 績 標 績 標 績 標 績 標 績	2,000 367,559 196,777 169,000 1,016 766 30,398 令和元年度 3.0 51.0 50.8 20.0 20.3	2,360 0 241,390 99,618 138,900 2,312 560 394,804 令和 2 年度 2.0 51.2 50.7 24.0 23.3	0.00 2,360 0 875,514 433,813 433,800 7,361 540 273,977 令和3年度 1.0 51.4 51.8 28.0 25.9	0.000 2,360 0 709,440 290,000 418,900 0 540 112,472 令和4年度 2.0 51.6	2,360 0 381,000 176,000 205,000 0 57,724 令和 5 年度 2.0 51.8	0 577,000 274,000 303,000 0 76,724 令和 6年度 3.0		

事務事業名 下水道建設事業 事業担当課 上下水道部 下水道課 平成 16 ~ 事業期間 無期 年度

		事務事業全体の	実施(ロ	OO)に対する、事務事業の展開の評化	西・課題について		
		評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
ш		(必要性) 市民にとって必要な 事業か。	А	ライフラインとして市民生活に重要な施設であるため、今後も継続的に施設の運営が必要な事業である。	(コスト) 改善・改革等により 更に低コストで実施 できないか。(サービ ス・成果は維持)		・設備の改築コスト比較を行い、経済的に有利になる手法(更新、オーバーホール)を考慮して適正に実施している。 ・処理施設の統廃合事業により、将来の改築コストの削減に取り組んでいる。
•	C K	(効果性) 成果につながってい るか。進捗は予定ど おりか。※成果指標 に対する評価	В		(公平性・受益者 負担) 公平性に問題はないか。受益者負担 検討の余地はないか。	В	受益者負担均等は、面積制3区分、単位制1区分あり、猶予地や新規接続される場合、徴収している。単位制のものは、合併時に統一したもので、一般住宅では、面積制区域と比較し、地域により負担額等に差が生じており、検討する余地がある。

総合的な評価と課題(成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など)

・人口減少等により使用料収益が減る中、維持管理や改築更新コストの削減を図るため実施している処理施設の統廃合事業について、計画 から遅れていた1処理区で工事が完了し、計画1処理区で工事発注し、1処理区で設計業務が完了し、計画2処理区で業務発注できた ことは評価できる。

・統合先処理施設における出水期での高負荷を避けるための雨天時浸入水対策や雨水事業の実施によるマンパワー不足、最近の材料不足 による工期の長期化により、工事工程を見直したことにより、当初予定より時間がかかり、コスト削減に向けた取り組みが若干遅れている。

今後の方向性・改善策等 処理施設統廃合事業の推進に向けては、廃止する施設の処理区での雨天時浸入水対 策は、喫緊の課題であり、施設管理事業で実施している不明水対策と併せて、コンクリー 成 果 ト製の公共ます取替工事を計画的に進めていく。 の

成果・コストの方向性 現状維持 皆減 縮小 拡大 拡充 現状維持 方 縮小 向 休廃止 性 コスト投入の方向性

●構成する予算小事業一覧

革

Α C

0

Ν

●構成	する予算小事業一覧					(单	位:千円)
		<u> </u>	スト(評価年)	度は実績、計	画年度は予算)	
No.	予算小事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
1	下水道建設事業	604,116	1,110,553	782,974	399,786	614,786	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
	合計	604,116	1,110,553	782,974	399,786	614,786	

_			合計		令和	3 年	度事務等	事業評価		3和 4	年度実施	他計迪	
手	務制	事業名	浄化槽管 生活環境						事業期間	平成	16 ~ 無	期年	
事	業担	旦当課	所属長				担当 大和					州 十/	
			77.11-32-1			【つ】誕生が台					•		
Z		総合計	一画		づくり目標 【2】誰もが住みたい快適生活のまち 5策目標 【6【生活排水】生活排水施設を適切に管理し、清らかな水環境を守ろう								
	ĺ	訓生総合	半路		目標		で元気なまちを						
ĵ.		きちづくりと			施策 1百日	策 【4-1】関係を結び、好循環を生み出す 頁目 【4)安全・安心の機能確保							
1						1(+)女主 女/ 組合活動補助:			交付規則				
_		対象(誰	** (司を)	タル 捕り	#2# #h #atir.k	で今年加亜多	レ捕なむ 黒した	等Ⅲ 老 示组绅→	カス管理知今				
		19) /S(C)	: (C. 16) (C.)		争化槽推進地域内で合併処理浄化槽を設置した管理者で組織される管理組合 市内の浄化槽推進地域において、合併処理浄化槽の設置普及を推進することで、生活環境の保全及び公共用水域の水質汚								
-		ベスト	的 な状態 _{Nる効果)}		を図られてい 法に基づき								
Ī	事			, 5,,,,		里組合への加入	-,,,-	合の組織強化な	並びに活動を支	援する。			
	務事業	概要 (具体的手段・ 全体計画) ・浄化槽法に基づ、 ・実施方法:直接 ・委託先:(株)太陽 ・補助金:(一社)				実施、業務委託 也	、補助金交付						
			年度の 概略	·浄化槽管 ·浄化槽流 ·市内設置	備事業補助 管理組合補! 青掃業務	协)保守点検・法定	倹査・清掃の推	令和4年原事業概略	きの ・浄化槽 ・浄化槽	備事業補助 管理組合補助	点検·法定検査・	青掃の推進	
		価年度は	Z:千円) 実績、計画 事 A+B	i年度は予		令和元年度 113,790		令和 3 年度 149,447	令和 4 年度 204,401	令和5年度	令和 6 年度 204,401	備考	
		総事業費 A + B 直接事業費 A 総人件費計 職員従事者		<u> </u>		105,428	102,985	140,836	195,790	195,790	195,790		
	-41			(ヒ+H) 数 (人	· B ·年) ∩	8,362 1.13	8,877 1.19	8,611 1.13	8,611 1.13	8,611 1.13	8,611 1.13		
	歳出	<u>[</u>	平均人件	費】D		7,400	7,460	7,620	7,620	7,620	7,620		
	ш		件費 E =		(人・年)F	8,362 0.00	8,877	8,611	8,611		8,611 0.00		
		Σ	平均人件	費】G	ン、テノー	2,000	2,360	0.00 2,360	2,360	2,360	0.00 2,360		
		人 特定財源	件費H=	F×G		56,011	0 53,647	85 852	109,600	0 109,600	0 109,600		
		国・	県支出金			3,356	1,210 0	85,852 2,792	4,419	4,419	1 110		
	歳	借え	(金(地方 (老色坦子	5債) E		0 0	0 0	7,900 0			1,400 0		
	入	文章 その	益者負担金 他特財	<u></u>		52,655	52,437	75,160	103,781		103,781		
		一般財源				44,944	58,215	63,595	94,801	94,801	94,801		
		指	票名	単 位	目標 実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
ŀ	成	汚水処理	街生家	%	日標	98.3	98.5	98.7	98.7	98.7	98.7		
	果	/フ小火吐	油工学	70	実績	98.3	98.4	98.5					
	成	清掃実施	率	%	目標	45.0	48.0	70.0	80.0	90.0	100.0		
	果			- 1	実績	42.8	45.6	69.7		0	0==		
	成果	浄化槽推 化槽整備	進区域内(の浄 %	目標	95.1	95.2	95.3	95.4	95.5	95.5		
ŀ	木	101日産114	ı -T:		実績目標	95.1	95.3	95.5					
					実績			<u> </u>	 				
ŀ	٦				目標								
	スト				実績								
]				目標								
					実績	ł			†	<u> </u>			
-	スト							-					

事務事業名	浄化槽管理事業					
事業担当課	生活環境部 環境課	事業期間	平成	16 ~	無期	年度

	事務事業全体の	実施([OO)に対する、事務事業の展開の評化	画・課題について		
	評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
評价 () 上	(必要性) 市民にとって必要な事業か。	А	・生活環境の保全・公共用水域の水質汚濁防止のためには、浄化槽法に基づき、維持管理を適切に行うことが必須である。 ・この目的のため、設置者による組合を組織化し集団的に維持管理活動を行っている丹波市浄化槽管理組合に対し、組織の活動支援が必要である。	(コスト) 改善・改革等により 更に低コストで実施 できないか。(サービ ス・成果は維持)	В	・生活排水処理計画で、浄化槽管理事業は必要不可欠である。 ・現状少人数で実施しており、これ以上のコスト削減は困難である。
E ((効果性) (効果性) 成果につながってい るか。進捗は予定ど おりか。※成果指標 に対する評価	А	・令和3年度の整備基数は、27基(新築: 16基、切替8基、更新2基、単独⇒合併1 基)であり、全て高度処理型浄化槽の設置である。 ・組合で維持管理を行っており、浄化槽法第 11条検査受検率は90%を超えている。	(公平性・受益者 負担) 公平性に問題はないか。受益者負担 検討の余地はないか。	Α	・浄化槽設置補助金の需要見込みをより正確に把握し、補助申請に対応できるよう予算を確保する。 ・公共用水域の保全に寄与するために、保守点検・清掃・法定検査が必須であり、設置者においても維持管理費を負担している。

総合的な評価と課題(成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など)

・浄化槽の清掃実施率については、令和2年度45.6%であったが、浄化槽の保守点検及び清掃を行った場合、1基当たり2万円を令和3年度から(一社)丹波市浄化槽管理組合に対して補助することとしたことによる効果があり、令和3年度の浄化槽清掃率は69.7に%上昇した。

・単独処理浄化槽や未設置者の多くが独居老人・生活困窮者の世帯であり、今後についても合併処理浄化槽への転換を推進する。

C _______ 今後の方向性・改善策等

Α

0

・浄化槽管理組合及び保守点検業者との連携を図り、令和4年度は80%の清掃実施を目指す。

・引き続き(一社)丹波市浄化槽管理組合への活動支援により、浄化槽の適正管理を 堅持する。

・単独処理浄化槽や未設置者の多くが独居老人・生活困窮者の世帯であり、今後についても合併処理浄化槽への転換を推進する。

		成果・コストの方向性										
į	成		皆減	縮小	現状維持	拡大						
ŧ	及果	拡充			V							
	の	現状維持										
۱,	方	縮小										
	向性	休廃止										
	注		コスト	投入の方	向性							

●構成する予算小事業一覧

(単位:千円)

			スト(評価年)	度は実績、計	画年度は予算		
No.	予算小事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
1	浄化槽管理組合活動補助事業	32,860					
2	浄化槽管理事業	57,253	140,836	195,790	195,790	195,790	
3	浄化槽設置整備事業	12,872					
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
	合計	102,985	140,836	195,790	195,790	195,790	